



令和7年

救急統計

Emergency Med.serv. statistics 2025

薩摩川内市消防局

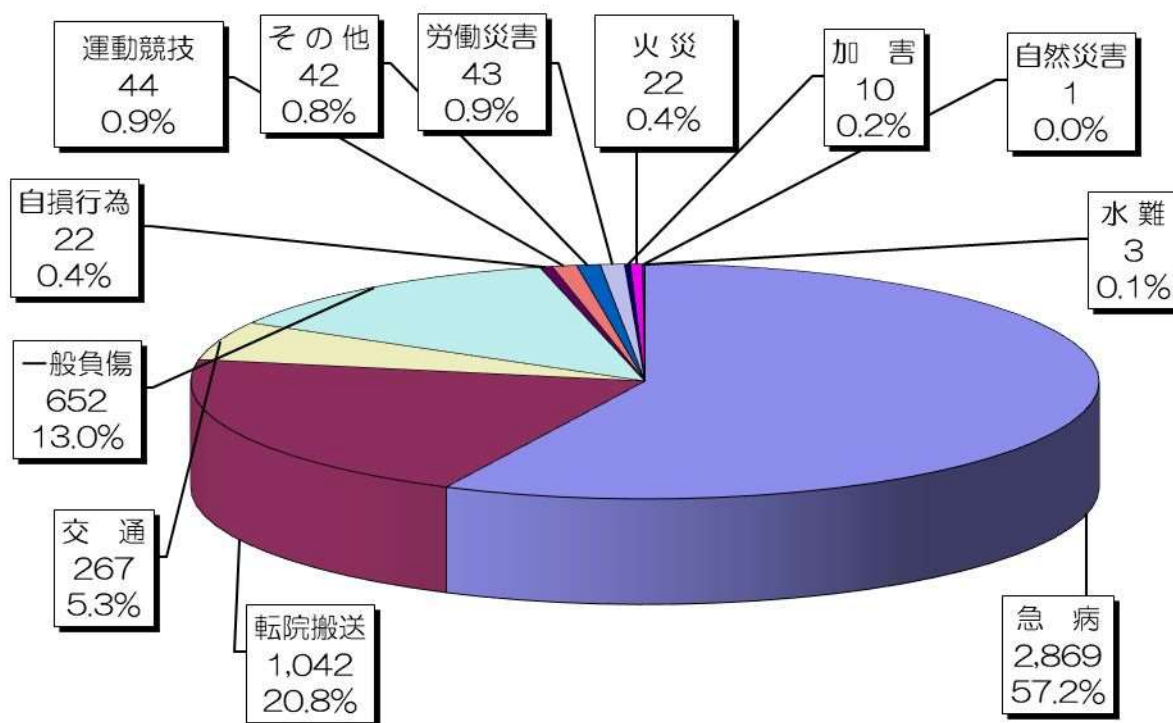
目 次

1	救急概要	1
2	救急活動状況	3
	過去10年間の出場状況	4
3	傷病程度別搬送状況	5
4	年齢区分別搬送状況	6
5	地域別出場件数状況	8
6	地域別年齢区分別搬送者の推移	9
7	救急隊別出場件数状況	12
8	現場到着所要時間出場件数状況	13
9	救急隊員応急処置実施件数状況	14
10	救急隊・救急救命士の現況	15
11	住民に対する応急手当普及啓発活動状況	16
12	CPA患者社会復帰状況	17
13	薩摩川内市消防局　ドクターヘリ要請件数	18

1 救急概要

(1) 救急出場件数及び搬送人員

令和7年中は、5,022件出場し、4,482人を搬送しました。これは、昨年と比較して、出場件数は118件の増、搬送人員は174人の増となりました。



(2) 事故種別及び搬送人員

事故種別では、急病によるものが最も多く2,869件で全体の57.1%を占め、次いで転院搬送の1,042件(20.8%)、一般負傷の652件(13.0%)、交通事故の267件(5.3%)となっています。

搬送人員でも、急病によるものが多く2,508人で全体の56.0%を占め、次いで転院搬送の1,013人(22.6%)、一般負傷の593人(13.2%)となっています。

(3) 搬送医療機関等

医療機関別搬送状況は、管内の救急告示医療機関[※]へ3,211人(71.6%)、その他の医療機関等へ1,271人(28.4%)を搬送しました。

搬送医療機関先は、管内の医療機関へ4,001人(89.2%)、管轄外の医療機関へ481人(10.8%)搬送しました。

※ 救急告示医療機関

救急隊によって搬送される患者を受け入れる医療機関の確保のため、救急医療を行うことを表明している病院・診療所のこと。救急病院等を定める省令に基づき、県知事が認定します。管内では、川内市医師会立市民病院、済生会川内病院、卓翔会記念病院(R4.12移転・市比野記念病院から改称)、上村病院、森園病院、高江記念病院、若松記念病院の7医療機関。

(4) 甑島からの島外搬送

甑島からの島外搬送は、令和7年中に108件(里地域11件、上甑地域51件、下甑地域42件、鹿島地域4件)あり、昨年より17件の増でした。

島外搬送手段としては、船舶が73件(フェリーニューこしき46件、高速船甑島9件、漁船18件)、ヘリコプターが35件(鹿児島県ドクターヘリ等27件、民間医療ヘリ8件)となっています。

島外搬送における収容先は、鹿児島市へ64件、いちき串木野市へ23件、薩摩川内市へ21件、その他地域0件となっています。

(5) 救急救命士の処置状況

消防局には47人の救急救命士が勤務していますが、うち気管挿管認定救命士が27人、薬剤投与認定救命士が43人(うちブドウ糖投与・血糖測定認定42人)配置されています。

令和7年中に発生した重度傷病者(心肺機能停止患者)は165人で、88人を医療機関へ搬送し、うち75人に対し特定行為を実施しました。

特定行為の内訳は、気管挿管等32回、静脈路確保(輸液)55回、アドレナリン投与37回実施しました。その他の傷病者へ血糖測定60回、ブドウ糖投与9回実施しました。

昨年と比較すると、搬送した重度傷病者は8人減少しています。

2 救急活動状況

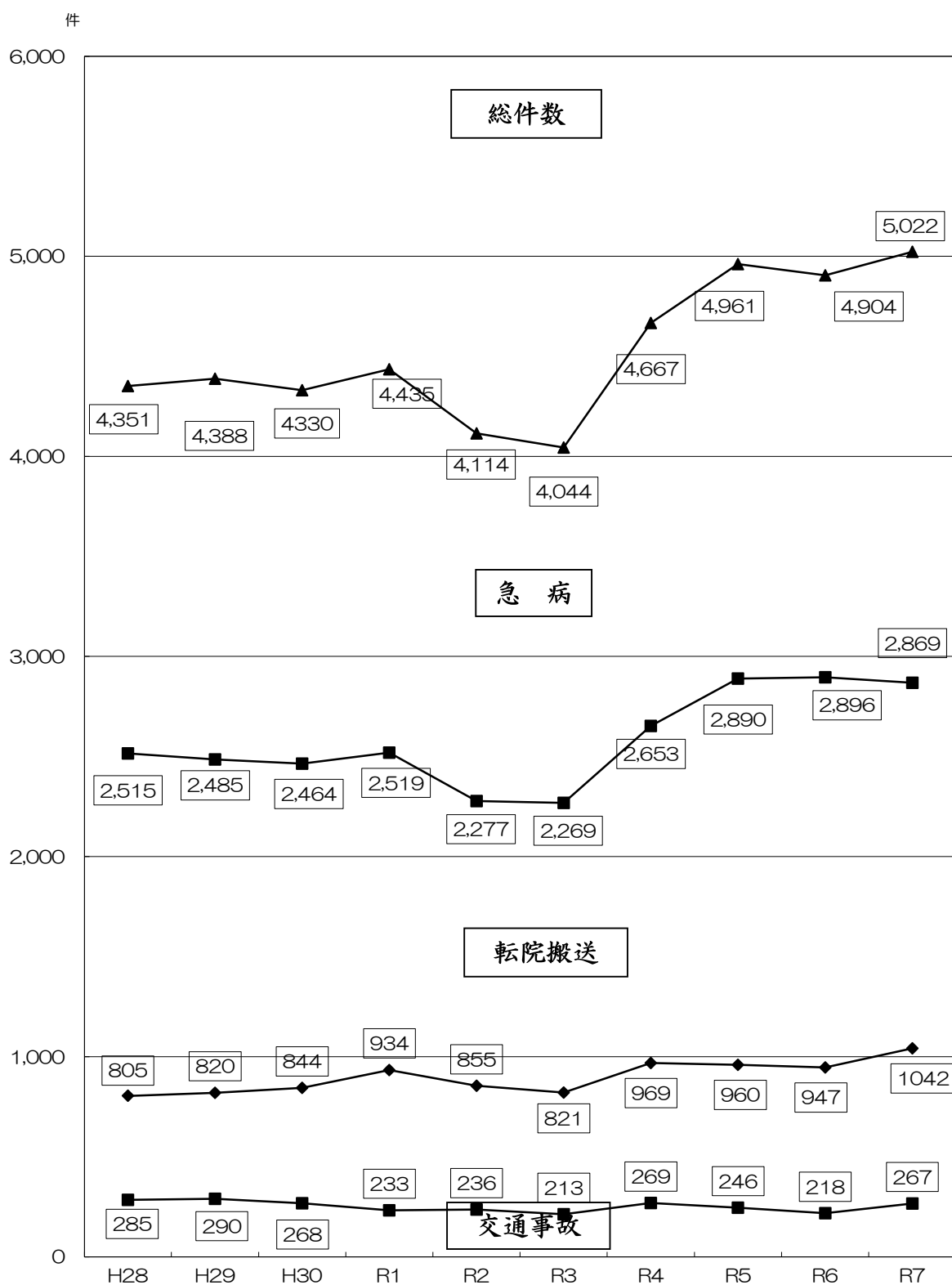
() は割合
前年比、▲は減

事故種別	出 場 件 数				搬 送 人 員				
	7年	6年	前年比	構成比	7年	6年	前年比	構成比	
火 災	22 (0.4)	18 (0.4)	4	0.4%	3 (0.1)	1 (0.0)	2	0.1%	
自然災害	1 (0.0)	2 (0.0)	▲ 1	0.0%	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0.0%	
水 難	3 (0.1)	8 (0.2)	▲ 5	0.1%	1 (0.0)	2 (0.0)	▲ 1	0.0%	
交通事故	267 (5.3)	218 (4.3)	49	5.3%	254 (5.7)	188 (4.2)	66	5.7%	
労働災害	43 (0.9)	45 (0.9)	▲ 2	0.9%	43 (1.0)	45 (1.0)	▲ 2	1.0%	
運動競技	44 (0.9)	43 (0.9)	1	0.9%	42 (0.9)	42 (0.9)	0	0.9%	
一般負傷	652 (13.0)	636 (12.7)	16	13.0%	593 (13.2)	577 (12.9)	16	13.2%	
加 害	10 (0.2)	9 (0.2)	1	0.2%	8 (0.2)	6 (0.1)	2	0.2%	
自損行為	22 (0.4)	34 (0.7)	▲ 12	0.4%	17 (0.4)	25 (0.6)	▲ 8	0.4%	
急 病	2,869 (57.1)	2,896 (57.7)	▲ 27	57.1%	2,508 (56.0)	2,509 (56.0)	▲ 1	56.0%	
その他	転院搬送	1,042 (20.8)	947 (18.9)	95	20.7%	1,013 (22.6)	912 (20.4)	101	22.6%
	医師搬送	5 (0.1)	0 (0.0)	5	0.1%	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0.0%
	その他	42 (0.8)	48 (1.0)	▲ 6	0.8%	(0.0)	1 (0.0)	▲ 1	0.0%
合 計	5,022	4,904	118	100.0%	4,482	4,308	174	100.0%	

深夜帯における出場状況 (23:00 ~ 8:30)

	総件数	うち深夜帯		総件数(転院搬送除く)	うち深夜帯(転院搬送除く)	
令和7年	5,022	1,085	21.6%	3,980	979	24.5%
令和6年	4,904	1,149	23.4%	3,975	1,049	26.3%

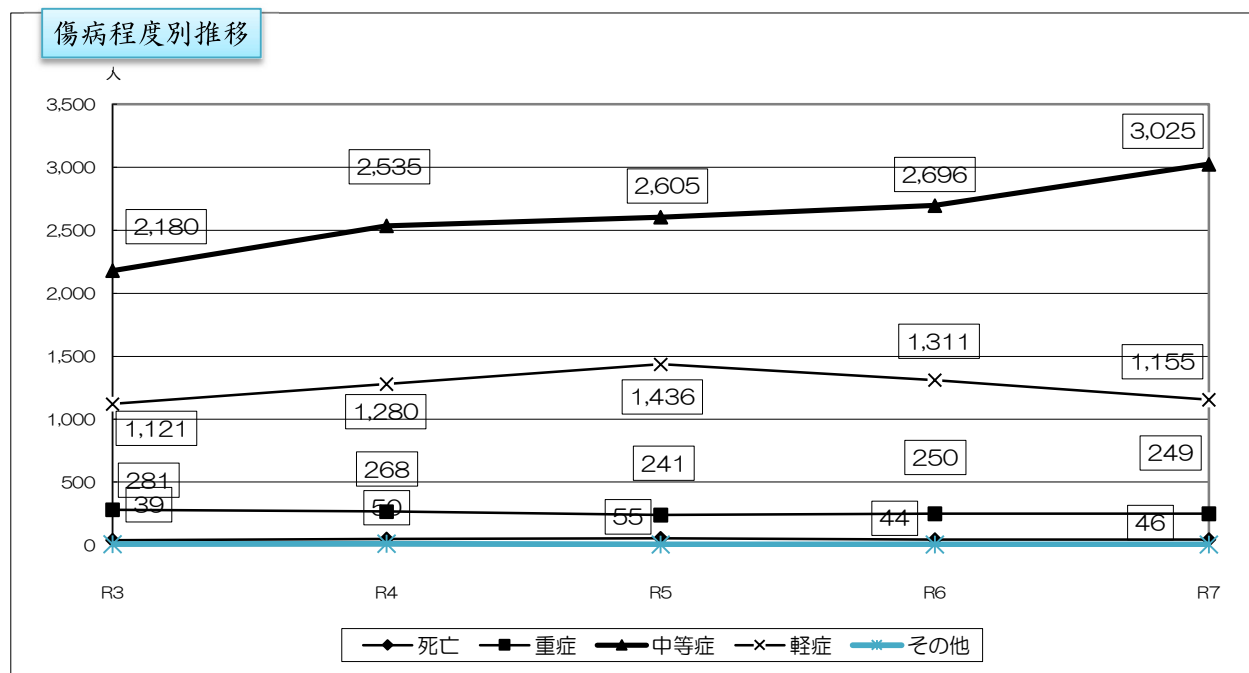
過去10年間の出場状況



3 傷病程度別搬送状況

事故種別 \ 程度	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
火災		1	1	1		3
自然災害						0
水難				1		1
交通事故	1	13	87	153		254
労働災害		5	26	12		43
運動競技		1	23	18		42
一般負傷	3	28	366	196		593
加害			3	5		8
自損行為	2	1	11	3		17
急病	39	138	1,568	763		2,508
転院搬送	1	62	940	3	7	1,013
その他						0
合計	46	249	3,025	1,155	7	4,482
構成比(%)	1.0	5.6	67.5	25.8	0.2	100
前年	55	241	2,606	1,435	5	4,342
前年比	▲9	8	419	▲280	2	140

- 死亡 死亡と診断されたもの
- 重症 3週間以上の入院加療が必要なもの
- 中等症 入院を必要とするもので重症に至らないもの
- 軽症 軽易で入院を必要としないもの



軽症者搬送割合の推移

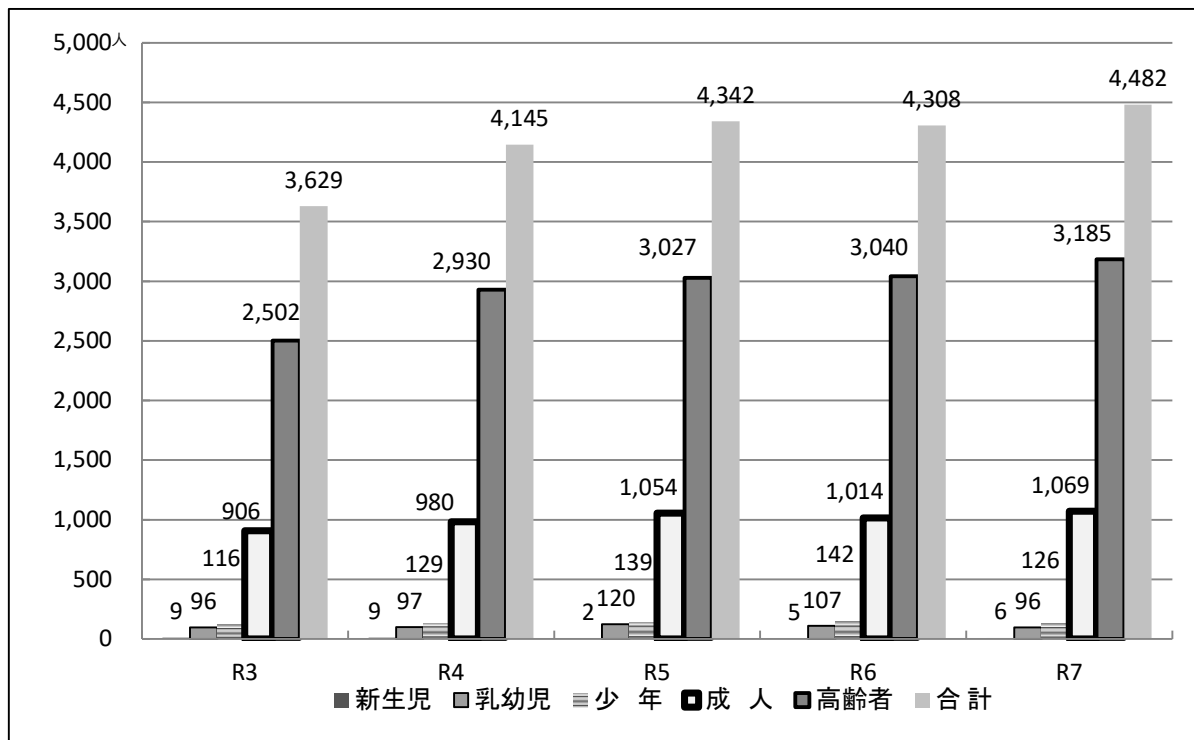
事故種別 \ 年	R3	R4	R5	R6	R7
軽症者の割合 (%)	30.9	30.8	33.1	30.4	30.4
急病	36.4	37.0	38.3	36.0	30.4
交通事故	65.7	60.3	67.1	59.0	60.2
一般負傷	36.4	37.8	43.6	39.0	33.0
その他	2.5	1.7	2.4	1.3	0.2

4 年齢区分別搬送状況

事故種別 \ 年齢区分	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
火災				1	2	3
自然災害						
水難				1		1
交通事故		5	34	130	85	254
労働災害				35	8	43
運動競技			27	13	2	42
一般負傷		13	11	88	481	593
加害				4	4	8
自損行為				14	3	17
急病		73	45	559	1,831	2,508
転院搬送	6	5	9	224	769	1,013
その他						
合計	6	96	126	1,069	3,185	4,482
構成比(%)	0.1	2.1	2.8	23.9	71.1	100
前年	2	120	139	1,054	3,027	4,342
前年比	4	▲24	▲13	15	158	140

新生児 生後28日未満
 乳幼児 生後28日以上満7歳未満
 少年 満7歳以上満18歳未満
 成人 満18歳以上満65歳未満
 高齢者 満65歳以上

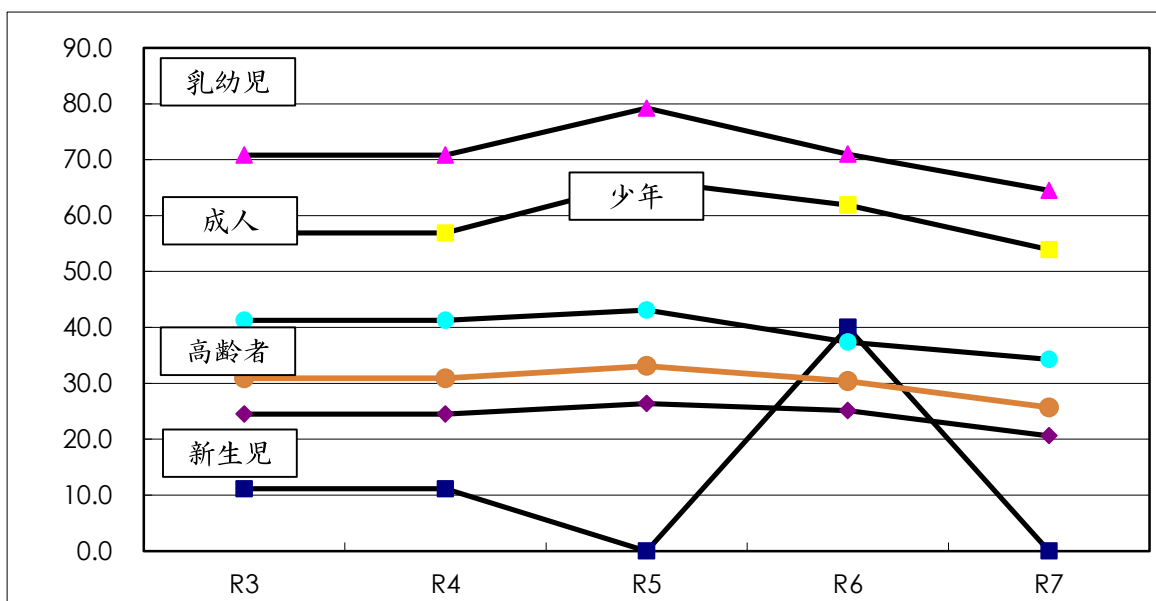
年齢区分別推移



年齢区分別軽症者搬送割合推移

(%)

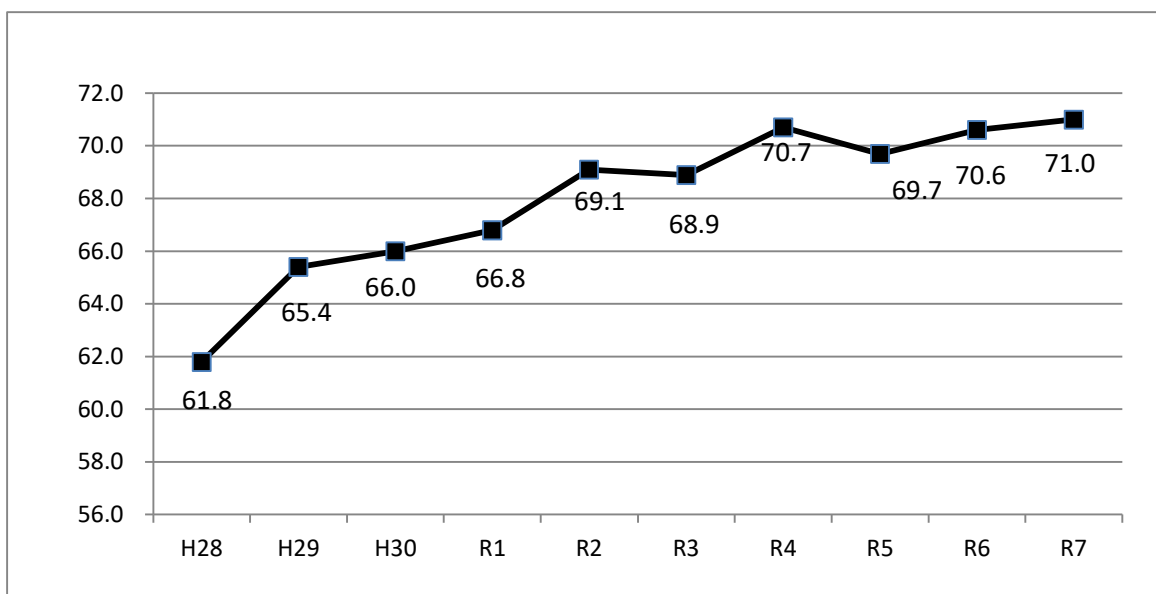
区分 \ 年	R3	R4	R5	R6	R7
新生児	11.1	11.1	0.0	40.0	0.0
乳幼児	70.8	70.8	79.2	71.0	64.5
少年	56.9	56.9	66.2	61.9	53.9
成人	41.3	41.3	43.1	37.4	34.3
高齢者	24.5	24.5	26.4	25.1	20.6
全体	30.9	30.9	33.1	30.4	25.7



高齢者の搬送割合推移

※ 高齢者：65歳以上

(%)



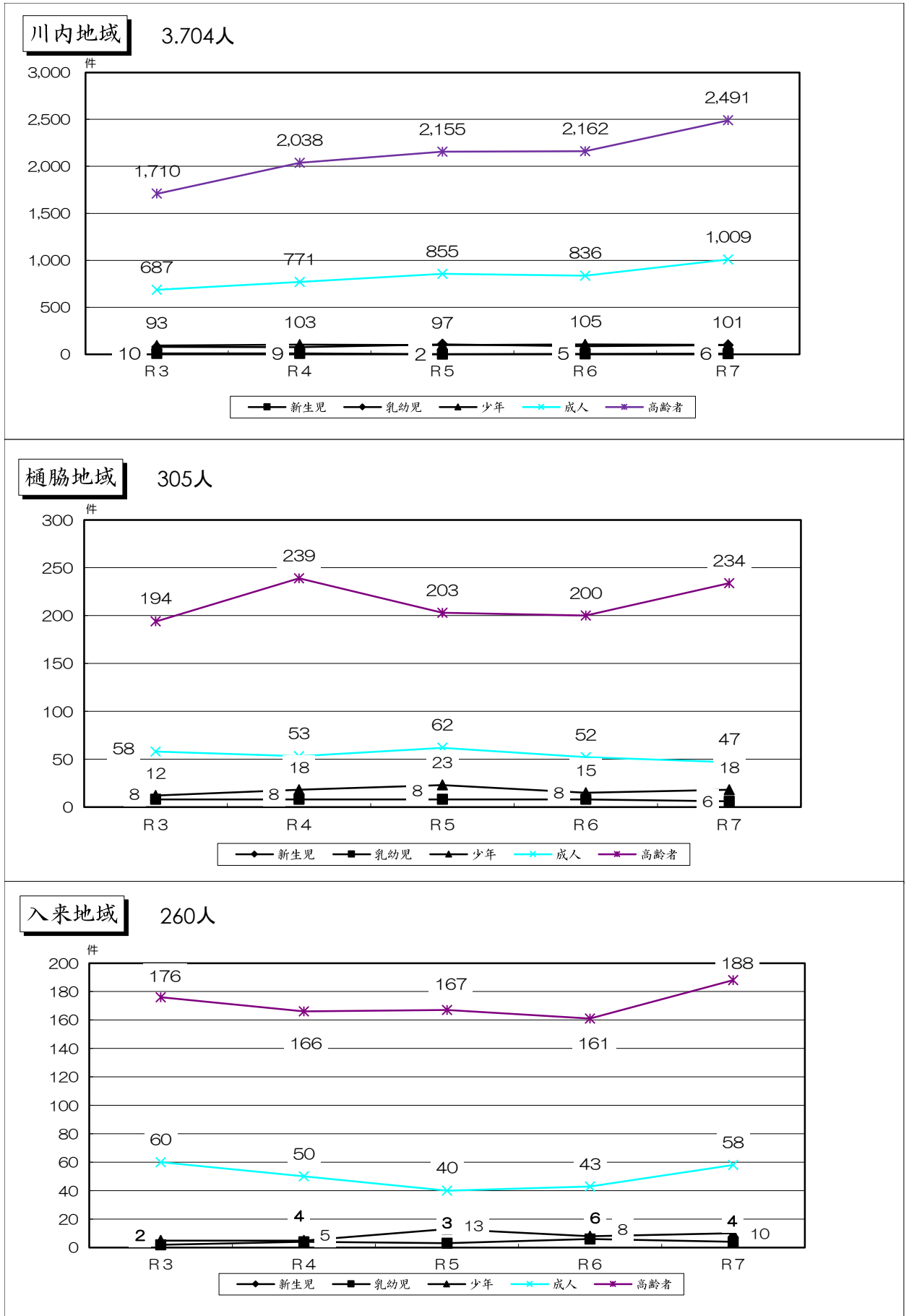
5 地域別救急出場状況

()は、前年

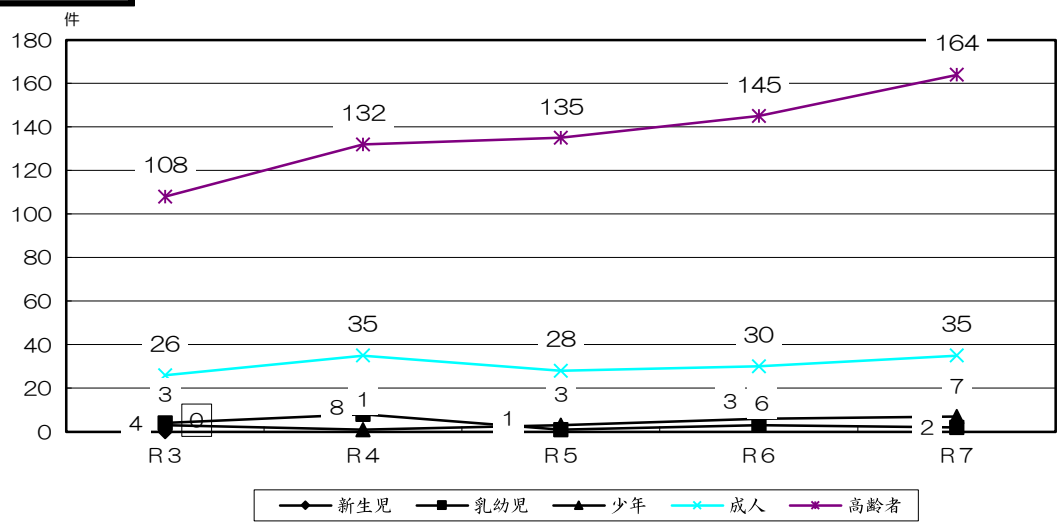
地域 種別	川 内	樋 脇	入 来	東 郷	祁 答 院	里	上 甌	下 甌	鹿 島	串 木 野	そ の 他	合 計	比 較
火災	9 (6)	4 (5)	4 (4)	1 (3)			1	3				22 (18)	4
自然災害					1							1 2	▲ 1
水難事故	1 (7)					1 (1)		1				3 (8)	▲ 5
交通事故	198 (153)	19 (18)	13 (23)	15 (7)	9 (9)	1 (1)	3 (2)	2 (2)	1		6 (3)	267 (218)	49
労働災害	28 (35)	4 (2)	5 (4)	1 (3)	2	1 (1)		1	1			43 (45)	▲ 2
運動競技	27 (33)	12 (6)	2 (2)	3 (1)		(1)						44 (43)	1
一般負傷	449 (423)	53 (52)	46 (46)	38 (47)	33 (30)	6 (7)	10 (4)	11 (24)	2	4 (3)		652 (636)	16
加害	9 (9)							1				10 (9)	1
自損行為	16 (26)	2 (1)	2 (4)	1 (2)	1			(1)				22 (34)	▲ 12
急病	2,059 (2,057)	209 (228)	182 (166)	145 (133)	123 (140)	11 (26)	42 (49)	61 (60)	13 (16)	23 (21)	1	2,869 (2,896)	▲ 27
転院搬送	893 (794)	6 (8)	9 (11)	4 (5)	8 (11)	15 (16)	28 (31)	42 (35)	14 (6)	23 (30)		1,042 (947)	95
その他	40 (38)	3 (5)	1 (2)	1	1 (2)		1	(1)				47 (48)	▲ 1
合計	3,729 (3,582)	312 (326)	264 (262)	209 (201)	178 (193)	35 (52)	85 (86)	122 (123)	31 (22)	50 (54)	7 (3)	5,022 (4,904)	118

※ その他・・・傷病者不搬送件数のうち、救急事故種別に分類されないもの

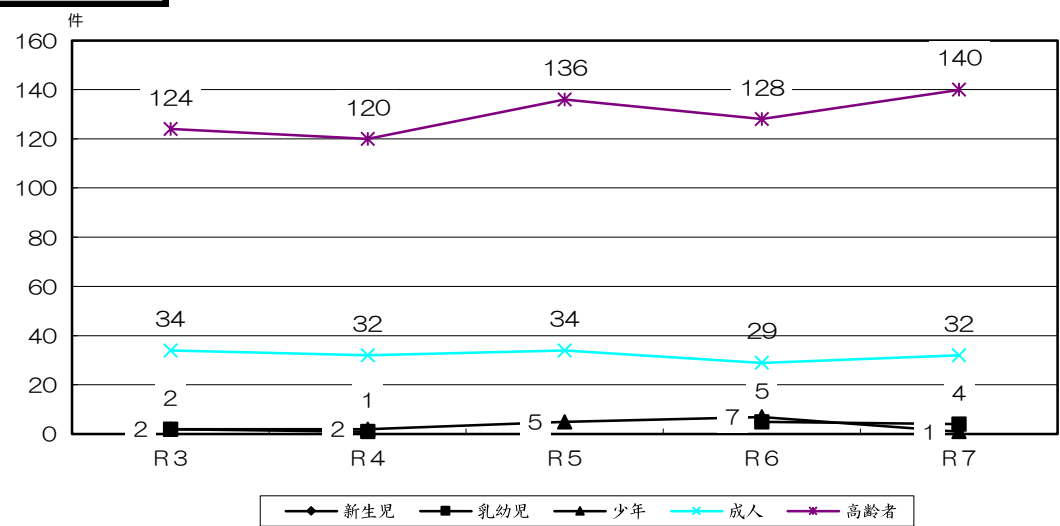
6 地域別年齢区分別搬送者の推移



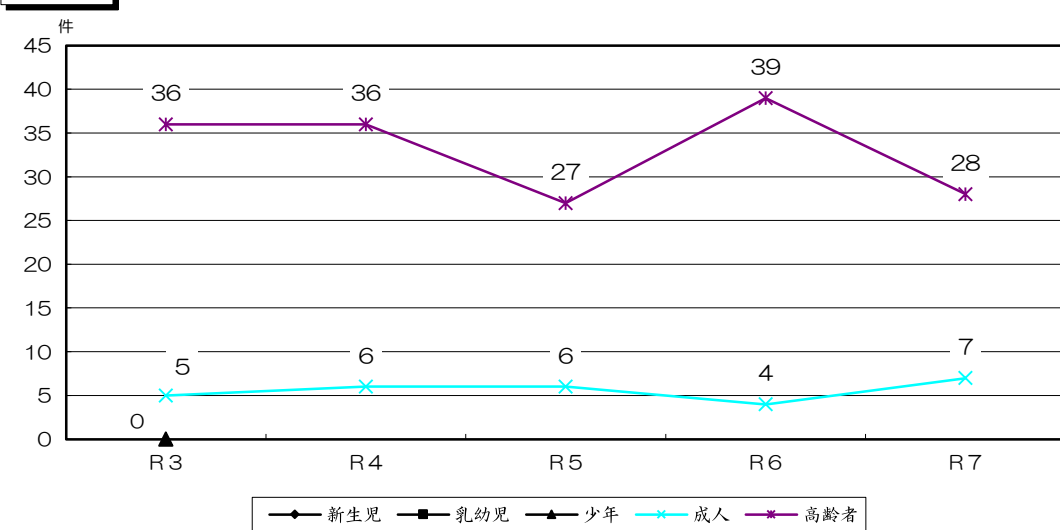
東郷地域 208人



祁答院地域 177人

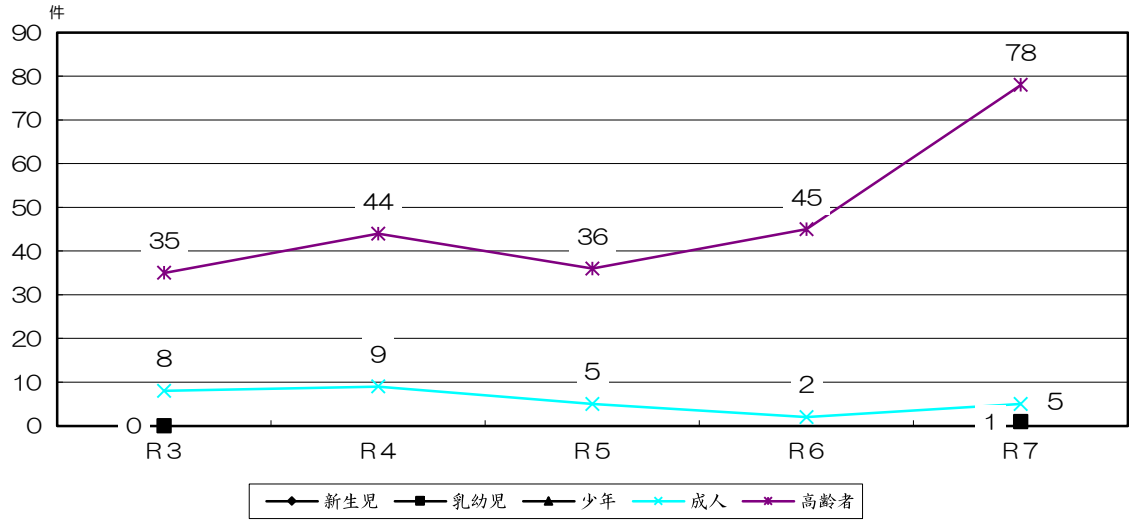


里地域 35人



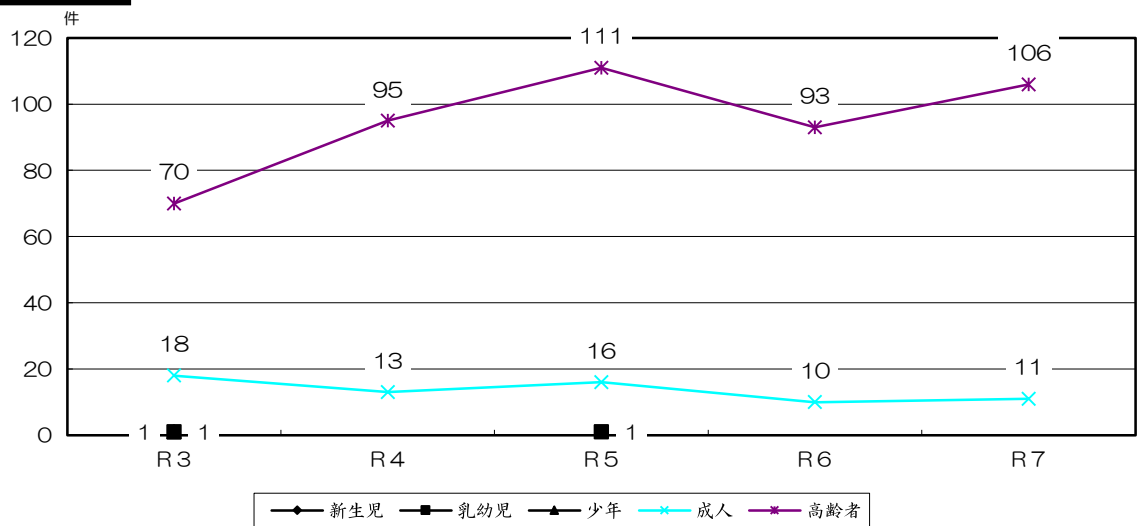
上甌地域

84人



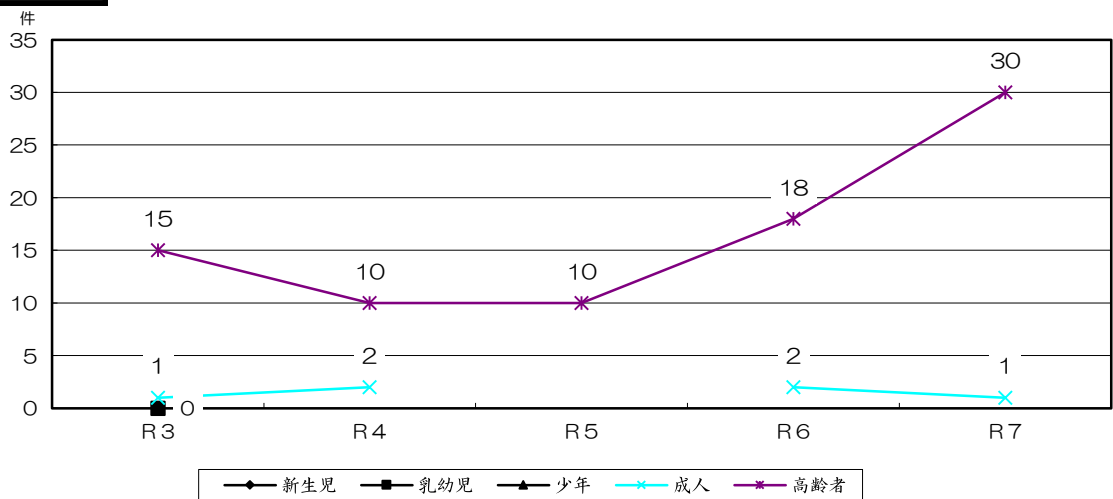
下甌地域

117人



鹿島地域

31人



7 救急隊別出場件数状況

救急隊 消防本部	中央署		東部署		西部署			合計	PA連携					合計		
	中央署	南部分署	東部署	祁答院分署	西部署	上甑分駐所	下甑分駐所		中央署	南部分署	東部署	祁答院分署	西部署			
火災		5	3	9		1	1	3	22			1			1	
自然災害					1				1				1		1	
水難						1	1	1	3							
交通	1	75	96	37	13	38	4	3	267	17	14	8	3	9	51	
労働災害		8	14	6	3	9	1	2	43		2	1	1	3	7	
運動競技		17	13	12	1	1			44	1					1	
一般負傷		171	252	105	36	59	17	12	652	10	16	8	1	5	40	
加害		2	7					1	10							
自損行為		6	9	3	2	2			22	2	3	2		1	8	
急病		685	1,199	441	122	295	58	69	2,869	44	105	41	8	26	224	
その他	転院搬送	1	468	359	26	11	78	47	52	1,042		1			1	
	その他		15	18	7		6	1		47						
合計 (前年)		2	1,452	1,970	646	189	490	130	143	5,022	74	141	61	14	44	334
	(1)	(1,375)	(1,994)	(621)	(201)	(429)	(144)	(139)	4,904	82	151	76	1	28	338	
構成比 (%)	0.0	28.9	39.2	12.9	3.8	9.8	2.6	2.8	100							

ポンプ車 (Pumper) と救急車 (Ambulance) が同時に出場するものであり、双方の頭文字から「PA」と名前をつけたものです。

※PA連携
心肺停止患者等の重篤な患者の現場や山中等の搬送困難な現場において、救急活動を実施する人員を増やすことにより、応急手当や救急車までの搬送時間を短縮し、救命率を上げることを目的として、救急車に加えてポンプ車などの消防車を同時に出場させています。



8 現場到着所要時間別出場件数状況

※現場到着時間

消防の覚知時刻（119番入電時刻）から、現場に到着するまでの時間をいう。

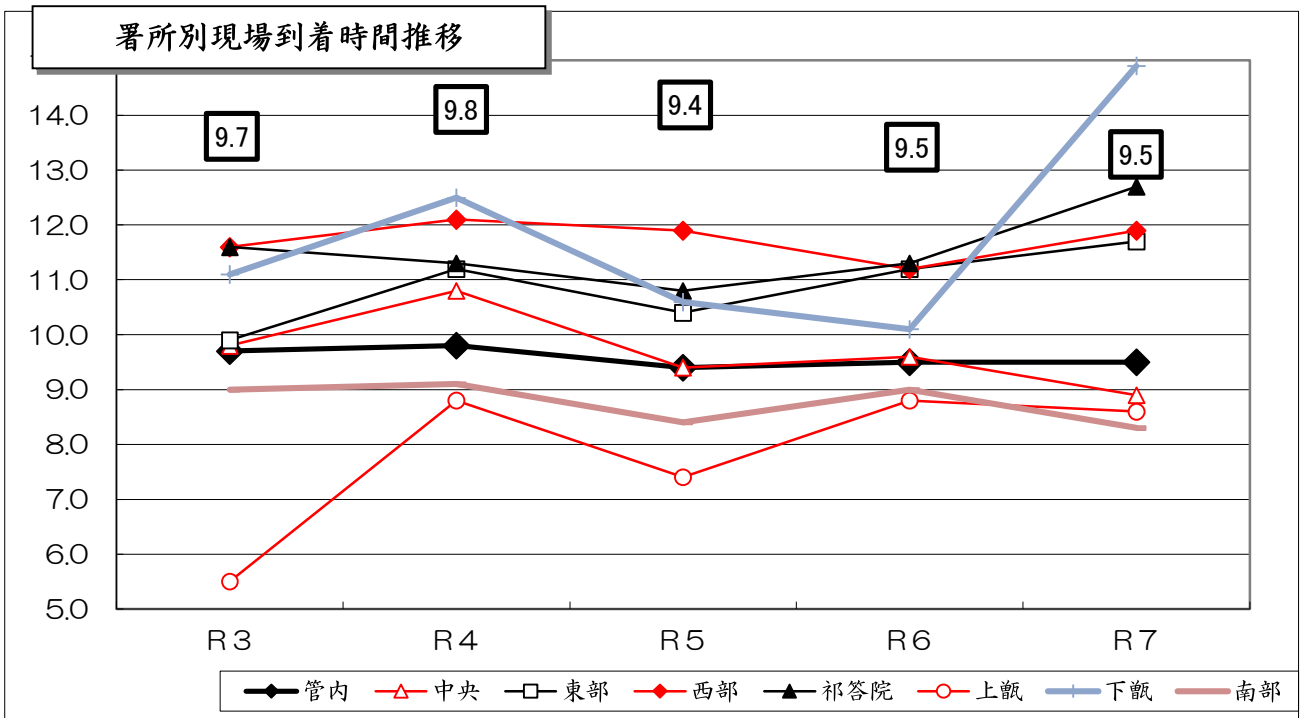
事故種別 到着時間	急病	交通	一般負傷	その他	計
3分未満	14	2	8	118	142
3分以上 5分未満	198	25	56	233	512
5分以上 10分未満	1,491	132	347	591	2,561
10分以上 20分未満	1,044	91	211	246	1,592
20分以上	122	17	30	46	215
計	2,869	267	652	1,234	5,022
現場到着 最短所要時間	1分未満	1分未満	1分未満	1分未満	
現場到着 最長所要時間	※1 42分	※2 31分	※3 35分	※4 37分	
現場到着 平均所要時間	10.1分	10.3分	9.9分	7.7分	9.5分

※1 管轄署の遠隔地からの出場要請

※2 管轄署の遠隔地からの出場要請

※3 管轄署の遠隔地からの出場要請

※4 管轄署の遠隔地からの出場要請



※□枠は、消防局現場到着時間

9 救急隊員応急処置実施件数状況

事故種別		急病				交通事故				一般負傷				その他				合計				前年				前年比			
		急病		交通事故		一般負傷		その他		合計		前年		前年比															
止	血	4	8	44	8	64	72	▲ 8																					
固	定	1	55	32	21	109	89	20																					
心	肺	蘇	生	74	1	6	5	86	76	10																			
酸	素	吸	入	438	8	15	254	715	713	2																			
気	道	確	保	67	1	3	5	76	72	4																			
ただし、※1,2,3を除く																													
保	温	54	4	17	19	94	81	13																					
被	覆	9	41	122	16	188	198	▲ 10																					
除	細	動	13			13	5	8																					
在宅療法継続		7			2	9	3	6																					
※1	経鼻エアウェイ				1	1	0	1																					
咽頭鏡・鉗子						0	0	0																					
ショックパンツ						0	0	0																					
血圧測定		2,370	243	570	1,071	4,254	4,039	215																					
聴診器による心音・呼吸音等聴取		399	54	38	47	538	464	74																					
血中酸素飽和度測定		2,439	250	582	1,112	4,383	4,200	183																					
心電図		1,648	89	229	477	2,443	2,267	176																					
特定行為	静脈路確保	CPA前	10	1		11	10	1																					
		CPA後	47		6	2	55	43	12																				
	※2	ラリングアルマスク等			1		1	2	▲ 1																				
	※3	気管挿管	21		5	2	28	25	3																				
	薬剤投与	アドレナリン	33		4		37	33	4																				
		ブドウ糖	9				9	7	2																				
血糖値測定		59		1		60	65	▲ 5																					
その他の応急処置		2,380	235	570	1,061	4,246	4,098	148																					
処置人員		2,508	253	593	1,122	4,476	4,305	171																					
構成比 (%)		56.0	5.7	13.3	25.1	100.0																							

※ 静脈路確保 (CPA前)、血糖値測定、薬剤投与(ブドウ糖)については、平成28年から有資格者が誕生したことによる。

10 救急隊・救急救命士の現況

【令和8年1月1日現在】

(1) 救急隊・救急救命士の配置状況

所 属	救急隊数	救急救命士数	備 考
消 防 本 部		4(1)	総務課1 警防課1 通信指令課2
中央消防署	1	9	
南 部 分 署	1	9	うち未認定1
東部消防署	1	8(1)	うち未認定1
祁答院分署	1	4	
西部消防署	1	9(1)	うち未認定2
上甗分駐所	1	2	
下甗分駐所	1	2	
合 計	7	47(3)	

※ () はうち女性

(2) 救急救命士の資格認定状況

資 格	認定者	備 考
救急救命士	47(3)	うち未認定救命士4名
気管挿管	27	
ビデオ喉頭鏡※	26	
静脈路確保(輸液)	43(3)	
心肺停止前実施※	43(3)	
薬剤投与(アドレナリン)	43(3)	
血糖測定・ブドウ糖投与※	42(3)	
指導救命士講習修了	7	認定者 6名

※4名の救急救命士については、未認定(R8.1.1現在)

※については、平成26年4月1日救急救命士法改正に伴い、処置拡大が図られた。

1 1 住民に対する応急手当普及啓発活動状況

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
実施回数	103	133	153	118	102	81	59	76	88	116	114	
受講者数 (延べ)	2,665	3,417	3,402	2,371	2,451	1,766	1,369	1,578	1,938	2,193	2,243	
累計 (延べ)	31,476	34,893	38,295	40,666	43,117	44,883	46,252	47,830	49,768	51,961	54,204	
受講割合 (%)	受講目標割合	106.6%	136.7%	136.1%	94.8%	98.0%	70.6%	54.8%	63.1%	77.5%	87.7%	89.7%
	初回受講者割合	76%	79%	73%	74%	72%	73%	85%	85%	72%	73%	69%

※ 受講割合については、第3次薩摩川内市総合計画の受講者目標2,500人で算定

平成17年から、AEDを含む講習会を開催

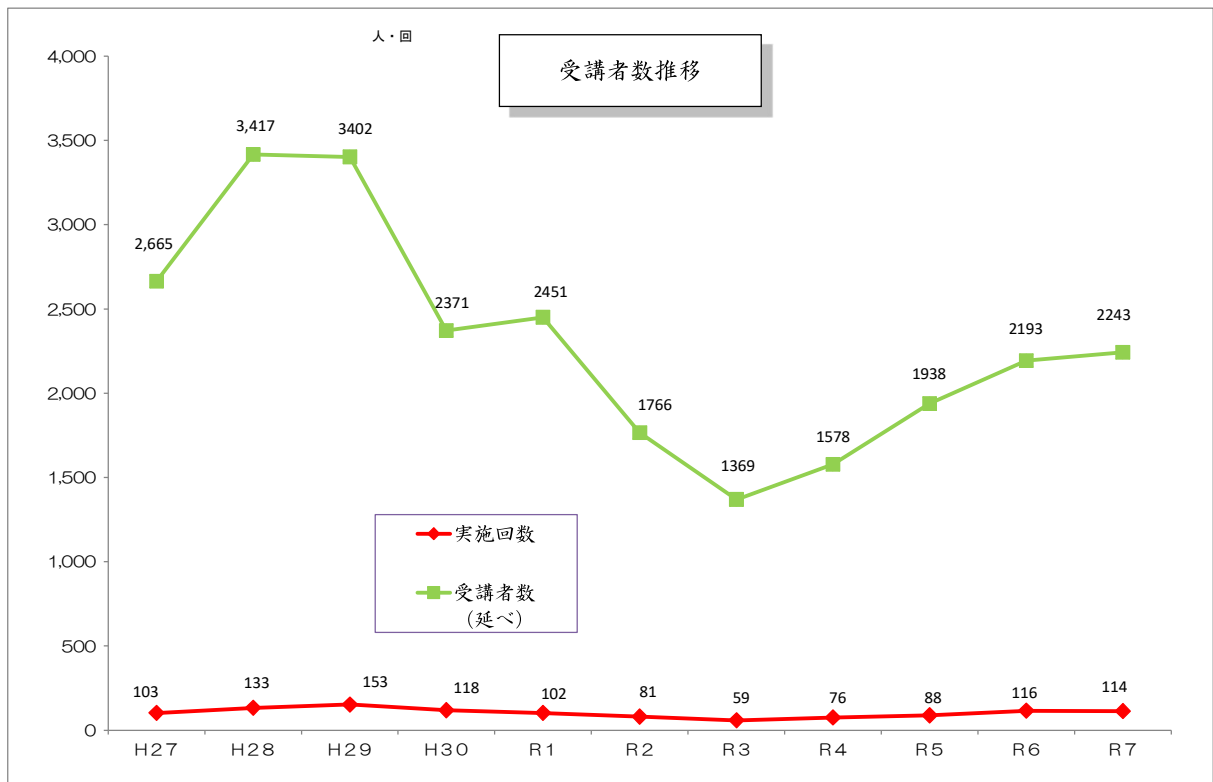


R6 複数回受講者数

2回目	314人
3回目	163人
4回目	75人
5回目	42人
6回目	31人
7回目	21人
8回目	14人
9回目	4人
10回目	3人
11回以上	13人

WEB講習受講者

R1	28
R2	31
R3	149
R4	224
R5	297
R6	460
R7	499
合計	1688



1.2 CPA患者社会復帰状況

区分	年																					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
CPA患者数(人)	72	84	66	98	77	78	86	110	105	71	88	88	77	83	90	77	68	63	76	83	75	88
バイスタンダー数(人)	11	27	24	42	31	36	29	42	44	26	38	45	45	58	44	22	28	30	38	36	36	50
バイスタンダーCPR実施率(%)	15.3	32.1	36.4	42.9	40.3	46.2	33.7	38.2	41.9	36.6	43.2	51.1	58.4	69.9	48.9	28.6	41.2	47.6	50.0	43.4	48.0	56.8
CPR口頭指導(件)	—	27	11	24	32	41	32	48	54	33	45	42	42	56	60	34	34	29	35	53	28	46
CPR実施率(%)	—	84.0	81.8	62.5	56.3	58.5	43.8	58.3	64.8	57.6	66.6	83.8	66.7	66.1	58.3	69.7	79.4	89.7	50	56.6	37.3	78.2
一か月率(%)	0.0	0.0	9.1	17.3	14.3	12.8	20.9	19.1	19.0	19.7	15.9	23.9	27.3	12.5	13.3	6.4	7.4	25.4	13.2	3.6	1.3	6.8
社会復帰者(人)	0	0	3	6	6	4	2	4	2	2	0	4	1	6	5	3	3	1	1	1	1	1
社会復帰率(%)	0.0	0.0	4.5	6.1	7.8	5.1	2.3	3.6	1.9	2.8	0.0	4.5	1.3	7.2	5.6	3.9	4.4	1.6	1.3	1.2	1.3	1.1

*CPA・・・CardioPulmonary Arrestの略で、心肺停止のことをいう。

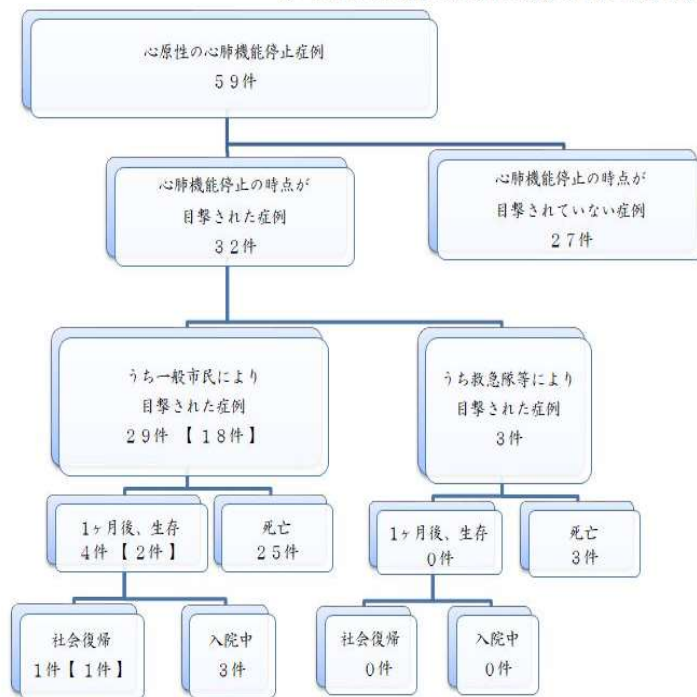
*CPR・・・CardioPulmonary Resuscitationの略で、心肺蘇生法のことをいう。

*バイスタンダー・・・救急現場に居合わせた人(発見者、同伴者等)。

*社会復帰・・・心肺停止により救急搬送された人が、回復により歩いて退院したことをさす。

心原性で心肺機能停止の時点が目撃された症例の1ヶ月後生存率及び1ヶ月後社会復帰率

※ 心原性：心停止の原因が心疾患によると推定されるもの



※ 【 】内は、各項目のうちバイスタンダーによるCPRが実施された症例

平成17年からの状況

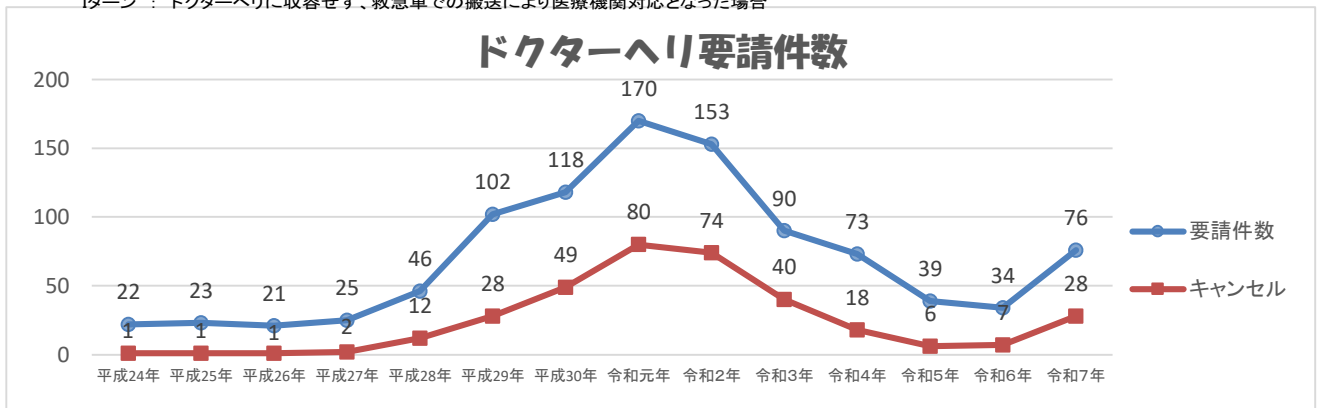
区分	年																				
	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
心原性的心肺機能停止症例(件)	47	30	51	46	35	46	54	62	44	58	58	42	44	63	52	53	34	57	59	53	59
心肺機能停止の時点が目撃された症例	17	15	21	15	17	20	26	17	21	32	25	20	22	29	19	18	16	29	24	27	32
うち一般市民により目撃された症例	12	12	19	12	15	15	21	12	19	27	19	16	21	25	14	14	13	23	22	22	29
1ヶ月後生存(人)	0	1	4	3	1	3	5	3	3	2	2	1	4	4	2	1	1	2	1	1	4
生存率(市内%)	0.0	8.3	21.1	25.0	6.7	20.0	23.8	25.0	15.8	7.4	10.5	6.3	19.1	16.0	14.3	7.8	7.6	8.6	4.1	1.3	6.7
生存率(全国%)	7.2	8.4	10.2	10.4	11.4	11.4	11.4	11.5	11.9	14.8	13.0	11.7	13.5	17.5	17.3	15.2	11.1	10.3	11.1	15.3	-
うち救急隊等により目撃された症例(件)	5	3	2	3	2	5	5	5	2	5	6	4	1	4	5	4	3	6	2	5	3
1ヶ月後生存(人)	0	0	0	2	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0
生存率(%)	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0	25.0	20.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0
心肺機能停止の時点が目撃されていない症例(件)	30	25	30	31	18	26	39	45	23	26	33	22	22	34	33	34	32	28	35	26	27

13 薩摩川内市消防局 ドクターヘリ要請件数

運航開始 ~ R7 12/31 現在

年	総件数	転院搬送	交通事故	急病	労働災害	一般負傷	その他	キャンセル
平成25年	23	14 うち甌島 8	1 うち甌島	2 うち甌島 1	2 うち甌島 1	3 うち甌島		1 うち甌島
平成26年	21	10 うち甌島 6	5 うち甌島	3 うち甌島 2		2 うち甌島 1		1 うち甌島
平成27年	25	10 うち甌島 5	3 うち甌島	5 うち甌島 1	2 うち甌島	3 うち甌島		2 うち甌島
平成28年	46	13 うち甌島 8	5 うち甌島	7 うち甌島 1	6 うち甌島	3 うち甌島		12 うち甌島
平成29年	102	19 うち甌島 11	12 うち甌島	22 うち甌島 3	10 うち甌島 2	9 うち甌島	2 うち甌島	28 うち甌島 1
平成30年	118	18 うち甌島 7	8 うち甌島	20 うち甌島 4	6 うち甌島	14 うち甌島 1	3 うち甌島	49 うち甌島
令和元年	170	29 うち甌島 16	7 うち甌島	39 うち甌島 4	5 うち甌島	9 うち甌島	1 うち甌島	80 うち甌島 3
令和2年	153	20 うち甌島 14	6 うち甌島	33 うち甌島 4	4 うち甌島 1	13 うち甌島	3 うち甌島	74 うち甌島 1
令和3年	90	20 うち甌島 15	4 うち甌島	14 うち甌島 1	6 うち甌島 3	5 うち甌島	1 うち甌島	40 うち甌島 3
令和4年	73	22 うち甌島 14	6 うち甌島	11 うち甌島 2	2 うち甌島	9 うち甌島	5 うち甌島	18 うち甌島
令和5年	39	14 うち甌島 9	6 うち甌島	5 うち甌島 1	4 うち甌島	3 うち甌島	1 うち甌島	6 うち甌島
令和6年	36	15 うち甌島 12	3 うち甌島	1 うち甌島 1	5 うち甌島 1	3 うち甌島	1 うち甌島	8 うち甌島
令和7年	76	33 うち甌島 22	4 うち甌島 1	4 うち甌島 3	2 うち甌島	3 うち甌島	2 うち甌島	28 うち甌島 2

Uターン : ドクターヘリが基地病院(鹿児島市立病院)に搬送した場合
 Jターン : ドクターヘリが基地病院(鹿児島市立病院)以外に搬送した場合
 Iターン : ドクターヘリに収容せず、救急車で搬送により医療機関対応となった場合



※ 平成23年12月から鹿児島県ドクターヘリ運航開始

『救急車が到着するまで・・・この手で救える、あなたの命。』

Satsumasendai city Fire Dept.